

## 柳井・平生バイパスの整備効果

「交通混雑の緩和により、物流生産性の向上に寄与」、「バイパスへの交通の転換により、通学路等の地域の安全性向上に寄与」、「第二次救急医療施設へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援」等、様々なストック効果※が期待されます。

※ストック効果…道路が整備されることで、その地域の生産性を向上させる効果や、安全性・快適性を高め、衛生環境を改善するなど生活の質を向上させる効果を長期的に生み出すこと

### 効果1 交通混雑の緩和による地域間道路ネットワーク機能の向上

速達性の高い道路ネットワークが形成され、交通混雑が緩和されることにより、地域間を結ぶ円滑な道路ネットワークの確保が期待される。

対象区間通過時間



※平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度を用いた試算値

### 効果2 地域の安全性の向上

安全な走行環境・歩行空間が形成され、バイパスへの通過交通の転換により混雑が緩和されることにより、一般国道188号現道の安全性の向上が期待される。

死傷事故件数

現況  
約8件/年

死傷事故率

現況  
約188件/億台キロ

※交通事故・道路統計データベース（平成26年～平成29年）による並行区間での実績値



### 効果3 救急医療施設へのアクセス性向上による救急医療活動の支援

第二次救急医療施設へのアクセス性が向上し、救急医療活動の支援が期待される。

平生町役場～周東総合病院の所要時間



※平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度を用いた試算値

柳井市・平生町周辺地域における救急医療施設への30分カバー圏

●バイパス整備による救急医療施設への30分圏内人口の推移



## 一般国道188号



# 柳井・平生バイパス



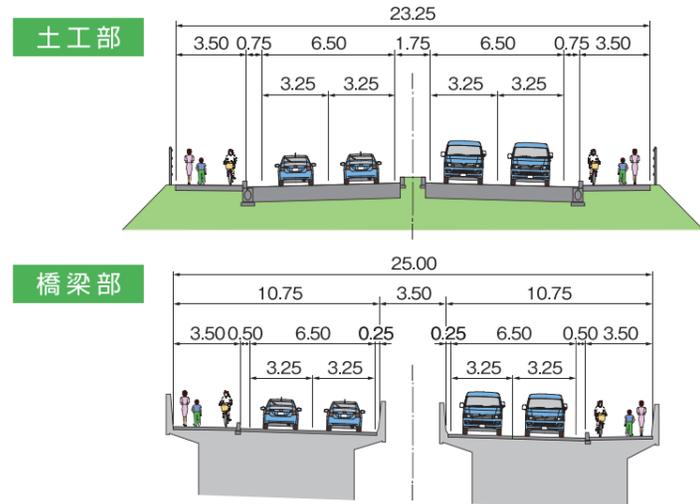


測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 5JHf 224 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

## 柳井・平生バイパスの概要

一般国道188号柳井・平生バイパスは、山口県東部沿岸地域の主要幹線道路ネットワークを担い、柳井・平生地域の交通安全の確保及び交通の円滑化を目的とした延長2.2kmの道路です。

### 標準横断面図 (単位:m)



### 事業概要

事業名	一般国道188号 柳井・平生バイパス
延長	2.2km
起点	山口県柳井市南町5丁目
終点	山口県熊毛郡平生町宇佐木
道路区分	第3種第2級
設計速度	60km/h
標準幅員	23.25m(4車線)
事業化年度	令和2年度

### 現状と課題① 交通混雑による地域間道路ネットワーク機能の低下

- 交通容量不足に起因する著しい交通混雑が発生。
- 対象区間の現道は混雑度\*が高く、交通混雑により地域間道路ネットワーク機能が低下。

\*混雑度とは、道路の混雑の程度を示す指標。対象区間の混雑度は朝夕のピーク時間帯を中心とした混雑が、他の時間帯にも及ぶ可能性の高い状態。



写真②:交通混雑の状況

### 現状と課題② 事故が多く安全性に課題

- 国道188号は生活道路、通学路として利用されているが、歩道が整備されていない区間があり、通勤車両や歩行者・自転車が錯綜し危険な状況。
- 並行する現道には周東総合病院前交差点など死傷事故率\*が高い交差点が連続しています。

\*死傷事故率とは、ある1km区間を自動車1億台が走行した時に死傷事故が発生する割合。死傷事故の起こりやすさを表す。



写真③:狭小区間に置ける自転車走行状況

### 現状と課題③ 救急医療施設への救急搬送能力が低下

- 第二次救急医療施設への搬送は、国道188号が唯一のルートであるが、混雑や事故による通行規制により救急搬送に支障。
- 柳井市・平生町周辺地域から第二次救急医療施設まで30分以内での搬送が困難な地域が存在。

